

ライブ	章	講義名	講師
	1章	医療安全の基本的知識	
	1	我が国の医療安全施策の動向と基本的知識	
	1.1	我が国の医療安全対策の現状と動向	松本晴樹(厚生労働省医政局医療安全推進・医務指導室長)
	1.2	わが国の医療安全制度	大磯義一郎(浜松医科大学)
	1.3	医療事故の歴史とその意味	中島勸(虎ノ門病院)
	1.4	医療安全管理の基本的な概念	伊藤 英樹(広島大学)
	2	心理学や人間工学および労働衛生の関連知識	
	2.1	医療事故発生の機序とヒューマンエラー①②	小松原明哲(早稲田大学)
	2.2	心理的安全性・多様性・行動経済学①②	辰巳陽一(近畿大学)
	2.3	働き方改革・タスクシフト	中島勸(虎ノ門病院)
	3	法令や制度、指針等の関連知識	大磯義一郎(浜松医科大学)
	4	地域における連携の関連知識	菅野隆彦(下伊那厚生病院)
	2章	安全管理体制の構築	
	1	職種横断的な組織作り	
	1.1	組織運営に関する基本的知識	松村由美(京都大学)
	1.2	チーム医療・他職員との役割分担や協働	松村由美(京都大学)
	1.3	会議運営・コミュニケーションの推進	井手口直子(帝京平成大学)
	2	院内の医療安全管理体制	
	2.1	医療安全管理部門や委員会業務	鈴木明(浜松医科大学)
	2.2	医療安全管理者の役割と業務	鈴木明(浜松医科大学)
	● 3	チーム医療とノンテクニカルスキル	辰巳陽一(近畿大学)
	3章	安全文化の醸成	
	1	安全風土とジャストカルチャー	芳賀繁(産業衛生研究所)
	2	医療事故に際する職員のケア	平井理心(筑波大学)
	3	患者参加とコミュニケーション	秋山美紀(慶應義塾大学)
	4章	安全管理体制の構築	
	1	医療の質の向上と評価の関連知識	
	1.1	医療の質の管理	安田あゆ子(名古屋医療センター)
	1.2	医療の質の評価(業務フロー分析)	楠本茂雅(生長会)
	5章	医療安全についての職員研修の企画・運営	
	1	研修準備	長谷川剛(上尾総合中央病院)
	2	研修企画・講義形式・演習形式、年間計画の立案	長谷川剛(上尾総合中央病院)
	3	医療安全のための教育教材とその活用法	荒井有美(北里大学)
	4	研修計画全体の評価	荒井有美(北里大学)
	5	研修評価の具体例	藤井千枝子(慶應義塾大学)
	6章	医療安全に資する情報収集と分析、対策立案、フィードバック、評価	
	1	医療事故報告報告制度・院内報告制度	松村由美(京都大学)
	2	院内外の情報収集方法	松村由美(京都大学)

3 リスクの確認と分析

- 3.1 医療事故の分類方法 (RCA) 楠本茂雅(生長会)
- 3.2 医療事故発生予防方法(FMEA) 田中健次(電気通信大学)
- 3.3 危険発見能力の開発方法(KYT・5S) 新村美佐香(菊名記念病院)

4 事例の分析方法

- 4.1 定性的分析の基本 辰元宗人(キャノンマーケティングジャパン)
- 4.2 定量的分析の基本 辰元宗人(キャノンマーケティングジャパン)

5 発生予防・再発防止対策・フィードバック

- 5.1 事例選択から安全対策立案の基本 新田雅彦(大阪医科薬科大学)
- 5.2 既存の安全対策例の紹介 新田雅彦(大阪医科薬科大学)
- 5.3 対策評価のための知識、技術、方法 宮崎 浩彰(関西医科大学)
- 5.4 対策や再発防止等のフィードバック、周知方法 宮崎 浩彰(関西医科大学)

7章 医療事故発生時の対応

- 1 医療事故等発生時の対応に関する基本原則 奥村将年(愛知医科大学)
- 2 医療事故発生時の初動対応に必要な知識 奥村将年(愛知医科大学)
- 3 職員の事故発生後の患者対応の際の知識 荒神裕之(早稲田大学)
- 4 Sorry Works 荒神裕之(早稲田大学)

8章 各分野の医療安全

- 1 医療機器とICT 田仲浩平(東京工科大学)
- 2 医薬品の医療安全 山本崇(京都大学)
- 3 診療診療放射線 小泉幸司(京都大学)
- 4 診療情報管理士 荒井康夫(北里大学)

9章 医療安全と先端医療技術

- 1 総論 辰元宗人(キャノンマーケティングジャパン)
- 2 新規技術(AR/VR)の紹介 田仲浩平(東京工科大学)